

3 確かな学力

具体的な内容		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員(学校評議員)のコメント	
意欲的に学習に取り組み「分かった・できた」を実感している	前期	おおむね良好	良好	各種アンケートの結果から、一人一人の子どもの学びを保証するために様々な工夫を凝らしていることが伺える。授業参観でも、集中して学習に取り組む姿をみる事ができた。 県学習状況調査の結果からは、5年生だけが県平均に達せず残念である。情緒面での安定や意欲を高めることに力を入れていくということなので、今後を期待したい。	
	年度	おおむね良好			
評価指標			主な取り組み		自己評価B 前期 年度
⑤自分の思いや考えをもち、生き生きと伝え合う児童の育成			問いを生かした学習計画 体験的で問題解決的な学習		3 4
			ゴールを明確にした言語活動 考え・思いを伝え合う活動		3 3
⑥基本的学習習慣の形成、家庭学習と読書の習慣化			学団別学習の約束、学習ステップアップ、話形・聴形、ノート展		4 4
			家庭学習の習慣化、家読書、読書タイム・読み聞かせ		3 4

【前期→後期】

⑤授業の分かりやすさに関する項目では、保護者アンケートの肯定率が97と高い値を示している。ゴールを明確にした言語活動や考え・思いを伝え合う活動を大切に授業実践をしていることが児童の意欲に結び付いていると思われる。しかし、学習内容の理解に関する保護者アンケートについては、肯定率が78とやや低い。一人一人の学力の向上のために、指導法を工夫・改善し、「分かる・できる授業」を実践していかなければならない。

⑥基本的な学習習慣に関わる項目の児童アンケートでは、授業中の話の聞き方や発表への取組について、93、84と高い値を示している。学習用具の準備や家庭学習の継続、読書についても、概ね良い傾向である。一方、保護者アンケートでは、家庭学習や読書の習慣化は、71、61と児童よりも低い値である。児童の学習への意欲は高まっていると思われるので、授業中の学習の約束や家庭学習をはじめとする学習習慣について、さらに指導を継続して定着を図っていききたい。また、読書についても、国語の時間や家読書、読み聞かせを通して、読書への意識を高めていききたい。

【後期→次年度】

⑤保護者アンケートでは、授業の分かりやすさについての肯定率は前期同様高い値を示している。学習内容の理解についての肯定率は2ポイントアップした。また、児童アンケートでは、自分の考えの発表についての項目が2ポイントアップした。言語活動や伝え合う活動を工夫した授業の積み重ねにより、児童の学習への意欲が少しずつ向上してきていると思われる。今後、深まりのある学び合いの場やユニバーサルデザインによる指導法を工夫した「分かる・できる授業」を実践することで、コミュニケーション能力の基礎を養うとともに、学力の向上に努めたい。

⑥基本的学習習慣に関する児童アンケートでは、読書についての項目はやや低くなったものの、その他の項目で高い評価となった。特に、学習用具の準備や家庭学習の継続などの肯定率がアップしており、児童の意識が向上してきているといえる。学習ステップアップウィークやノート展、家庭学習強調週間への取組などが意識向上につながっていると思われる。保護者アンケートにおいても、家庭学習についての項目が4ポイント、読書についての項目が5ポイントアップしていることから、児童の取組が良くなってきていることが分かる。今後も学習習慣形成のための取組を継続し、児童の頑張りや伸びたところを認めるような支援をしていきたい。

【各種データ】

保護者アンケート

		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
③	子どもは、学習の内容を理解している。	3.0	78	3.1	80
④	子どもは、家庭学習の習慣ができています。	3.0	71	3.0	75
⑤	子どもは、楽しんで読書をしています。	2.9	61	2.9	66
⑫	授業は分かりやすく工夫されています。	3.4	97	3.4	96

児童アンケート

		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
①	授業中は先生の話をよく聞いて、集中して取り組んでいますか。	3.5	93	3.5	93
②	授業中は、できるだけ自分の考えを発表するようにがんばっていますか。	3.4	84	3.4	86
③	勉強に使うものは、忘れずにきちんと持ってきていますか。	3.2	85	3.3	87
④	学校の勉強はよくわかりますか。	3.4	87	3.5	91
⑤	家庭学習を毎日続けていますか。	3.6	93	3.8	97
⑥	読書をするのが好きですか。	3.5	90	3.4	82

自己評価A及び外部評価の評価区分

○きわめて良好
○良好
○おおむね良好
○やや不十分
○努力を要する

自己評価Bの評価基準

5	実現状況は極めてよく意識も高い／達成率91%以上、前年度比108%以上
4	実現状況は良好で意欲もある／達成率80~90%、前年度比103~107%
3	実現状況は概ね良好／達成率60~79%、前年度比98~102%
2	実現状況はやや不十分で取り組みが不安定／達成率50~59%、前年度比93~97%
1	実現状況は不十分で努力を要する／達成率49%以下、前年度比92%以下